

## 只見町ルートの基本情報

ルート全体の距離：約 15.3km

### 要害山コース

(約 3.1km・約 2 時間)

短いながらもピリリと険しい山道。振り返れば広がる集落の眺望がご褒美です。豪雪に削られた痩せ尾根やブナの大木など、只見ならではの山容を体験できる登山コース。

難易度 ★★(登山初級～中級者向け)

### 最寄りの交通機関・駐車場

只見駅、只見町観光まちづくり協会駐車場

### 只見湖・集落めぐりコース

(約 12.2km・約 3 時間 30 分)

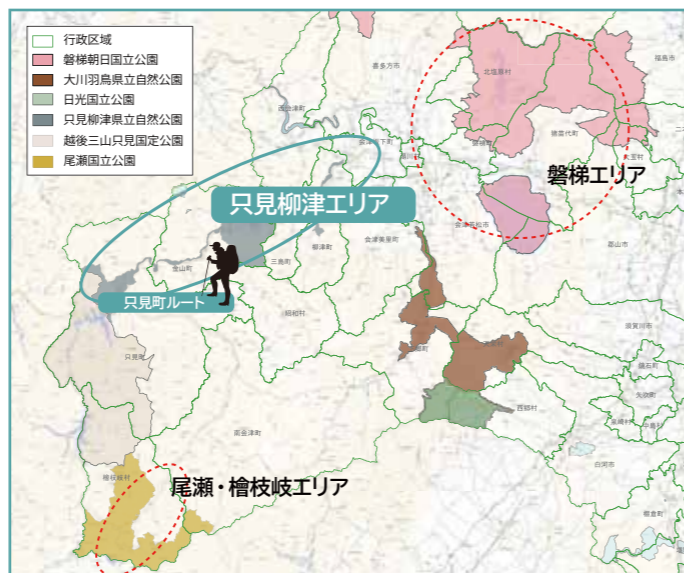
ユネスコエコパークにも認定された豊かな森と清らかな水に恵まれた緑と水の里をひとめぐり。巨大なダムを展望し、展示施設にも立ち寄って町の歴史や自然を学びながら歩こう。

難易度 ★(一般向け)

### 最寄りの交通機関・駐車場

只見駅、只見町観光まちづくり協会駐車場

## ゆっくり、じっくり、歩いて旅する 会津トレイル



福島県西部に広がる会津地方は、広大な森林と変化に富んだ山や川、希少な動植物など、豊かな自然に恵まれています。また、農村には、自然と人の暮らしが織りなす里山の風景が残されています。

「会津トレイル」は、趣のある集落道や田園風景が広がる里山の道、かつての街道など、会津の自然や独自の文化、そこに暮らす人々の温かいもてなしを感じることができる「道」をつないでいます。ぜひ、歩くスピードで、豊かな会津を肌で感じてください。

### 只見柳津エリア

#### 訪れる自然公園：只見柳津県立自然公園

(越後三山只見国定公園に編入予定)

只見川と深雪が作り出した雪食地形などの特色ある自然景観が広がっています。川岸に点在する集落は、険しい自然の中にあっても穏やかで温かみがあり、大切な生活インフラである只見線と共に、季節ごとの美しい風景を見せてくれます。

### 会津トレイルのルール

#### トレイルを歩くときはマナーを守り、安全第一で利用してください。

- ・安全管理は自己責任が基本です。決して無理をしないようにしましょう。
- ・事前に距離や時間、交通機関などを把握し、余裕のある計画を立てましょう。
- ・交通ルールを守り、事故に注意しましょう。
- ・自然道では落石や倒木、土砂崩れ等に注意しましょう。また、天候が悪い時や積雪期は歩行を控えましょう。
- ・動植物を持ち帰ったり、傷つけたりしないようにしましょう。
- ・ゴミは必ず持ち帰りましょう。
- ・コース外の森や田畑、民家の敷地などには入らないようにしましょう。また、施設の損壊に注意しましょう。
- ・他のハイカーや地元の方に配慮した行動を心掛けましょう。
- ・キャンプやたき火は、決められた場所で行いましょう。
- ・クマやハチなどの野生動物に注意。クマよけ鈴を携帯しましょう。

緊急時の救助要請 警察 110 救急車 119



問い合わせ先

### 只見町観光まちづくり協会

〒968-0421 福島県南会津郡只見町只見字上ノ原 1791-6  
TEL.0241-82-5250 FAX.0241-82-5810

発行：環境省  
福島県生活環境部 自然保護課  
〒960-8670 福島県福島市杉妻町 2-16  
Tel : 024-521-7251 Fax : 024-521-7927



Fukushima Green Revitalization  
2021年3月

## 会津トレイル

# 只見町ルート

## 只見柳津エリア

### ブナの森と里の風景をめぐる旅



## 豊かな雪解け水が育むブナの森と 清らかな川の流れを眺め、 自然と共に生きてきた 町の人々の歴史を学ぶ

只見町は会津地方の西端、新潟県との県境に位置します。標高 1,000m 級の山々に囲まれ、尾瀬を源流とする只見川と伊南川沿いに集落が集まっています。

山々にはブナの原生林をはじめ、ミズナラ、トチノキなどの広葉樹林が広がり、秋には鮮やかに紅葉して木の実を着け、多くの生物の生命を育てています。

冬。深い雪は山肌を削り、山を険しいものにしますが、栄養たっぷりの水となって川を流れ、春からは里の美味しいお米や野菜を育みます。豊富な水を利用して、戦後に「田子倉ダム」「只見ダム」などが建設されました。豊かな自然と人造湖とのコントラストも町の魅力です。



### 只見ユネスコエコパーク

2014年に登録。「雪食地形」や「モザイク植生」など、豪雪がつくり出す特徴的な自然環境と、その中で育まれた文化を守り続けています。



### 只見湖

只見ダムは只見湖からの落差約 20m を利用し、375 立方メートル / 秒の水を流し発電。只見湖では、ルアーフィッシングも盛んです。



### 叶津番所 (旧長谷部家住宅)

江戸時代後期の建造。会津と越後を結ぶ「八十里越」の番所として使われていました。県重要文化財。

### ちょっと一息



### 歳時記会館

只見湖畔を眺めながら、十割蕎麦や会津地鶏をベースにしたラーメンなどが食べられます。地域産物も充実。



### ただみ・ブナと川のミュージアム

只見町のブナを中心とした自然環境と自然の恵みを活かして暮らしてきた人々の生活文化を解説しています。



### 只見保養センター「ひとつぶる まち湯」

「春夏の湯」と「秋冬の湯」という 2 つのお風呂が日替わりで楽しめる町民憩いの場。



### 奥会津ただみの森キャンプ場

テントサイトのほかにコテージなどの設備も充実のキャンプ場。移築された古民家では宿泊体験もできます。

### トレイルを楽しむための服装・持ち物

#### 服装

リュックサック  
トレッキングシューズ  
上着 (休憩時や天気の急変時に便利)  
ズボン (動きやすく速乾性素材のもの)  
シャツ (速乾性素材の半袖・長袖)  
ストッキング  
帽子  
手袋  
マスク

現地に必要なものがなくて困ったり、荷物が多すぎて疲れやすくなることのないようしっかりと準備しましょう。

#### 持ち物

飲料水  
地図  
携帯電話  
時計  
クマよけ鈴  
タオルや手ぬぐい  
レインウェア  
着替え  
行動食 (チョコレートや飴、ビスケットなど)



